

1 研修・講座名 通級指導等担当研修

2 実施計画

(1) 目的 通級による指導の教育課程の編成、個別の指導計画の作成、指導方法等について講義と協議をとおして理解を深め、通級指導（教室）担当教員としての専門性の向上を図る。

難聴児に関わる知識と障害特性に応じた指導方法等についての講義や演習を行い、難聴特別支援学級を担当する教員としての専門性の向上を図る。

(2) 対象者 小・中・高・特別支援学校教諭

(3) 定員 80人（ア：新任者50人、イ：経験者30人）

(4) 研修形態 指名

(5) 実施形態 ①集合型（センター） ②集合型（複数会場）  
③勤務校受講型（ライブ：期日指定） ④勤務校受講型研修（オンデマンド：期間指定）

(6) 日数・期日及び会場 2日（分割）

	障害種別	1日目 アのみ	2日目 ア・イ	会場
1班	言語障害	令和4年 4月22日（金）	10月19日（水）	県立教育センター 研修棟 102研修室他
2班	発達障害		10月21日（金）	
3班	難聴		10月14日（金）	

(7) 日程（予定）

日程	研修方法及び内容	指導者
4月22日（金） ア	9:20～9:50 受付	県立教育センター指導主事 市町村立小学校教諭
	9:50～10:00 開講・オリエンテーション	
	10:00～12:00 【言語障害・発達障害・難聴通級指導教室】 講義「通級指導教室の経営」 【難聴特別支援学級】 講義「難聴特別支援学級の経営」	
	13:00～14:30 【言語障害・発達障害】※障害種別で実施 実践発表「通級指導の実際」 【難聴通級指導教室・難聴特別支援学級】 実践発表「難聴の理解と指導の実際」	
	14:40～15:50 協議「指導における課題と方向性について」	
	15:50～16:00 説明「事例研修の進め方について」	
	16:00～16:10 諸連絡	
2日目 アイ	9:20～9:50 受付	県立教育センター指導主事 【言語障害】 上越教育大学 教授 藤井 和子 様 【発達障害】 新潟大学 教授 有川 宏幸 様 【難聴】 上越教育大学 准教授 小林 優子 様 県立教育センター指導主事
	9:50～10:00 諸連絡	
	10:00～12:00 講義「通級児への指導」	
	13:00～15:50 実践発表及び協議	
	15:50～16:00 閉講、諸連絡	

3 その他

(1) ア：新任者とは、初めて通級指導（教室）を担当する小・中・高・特別支援学校教諭及び教育

委員会の指名を受けた教諭、初めて難聴特別支援学級を担当する小・中学校教諭  
イ：経験者とは、通級指導（教室）を担当して3年以上経過した小・中・高・特別支援学校  
教諭及び難聴特別支援学級を担当して3年以上経過した小・中学校教諭

(2) 連携する関係機関は次のとおりとする。

- ・市町村教育委員会  
市町村教育委員会と連携し、受講該当者を調査する。（3月初旬依頼、4月初旬集約）
- ・県立新潟聾学校、県立長岡聾学校  
各聾学校と連携し、受講該当者を調査する。（3月初旬依頼、4月初旬集約）
- ・義務教育課特別支援教育推進室  
OJT研修受講者の扱いについて確認する。

(3) 義務教育課主体「言語障害・難聴通級指導教室担当者育成研修（OJT）」受講対象者が、本講座を外部での研修として聴講参加する。

#### 【参考となる web サイト等】

通級指導教室運営上の課題への対応～指導・運営について～ 新潟県教育庁義務教育課

URL <https://www.pref.niigata.lg.jp/uploaded/attachment/196329.pdf>

個別の教育支援計画・個別の指導計画作成と活用のためのハンドブック 新潟県教育庁義務教育課

URL <https://www.pref.niigata.lg.jp/uploaded/attachment/212030.pdf>

通常の学級における特別な教育的支援 新潟県教育庁義務教育課  
事例集 vol. 1

URL <https://www.pref.niigata.lg.jp/uploaded/attachment/132617.pdf>

事例集 vol. 2～実態把握と評価に基づいた支援の改善事例～

URL <https://www.pref.niigata.lg.jp/uploaded/attachment/193684.pdf>